

令和7年度事業報告書		事業所名	やすらぎの家		作成者	川上恵	作成日	R8.3.31
目標	本年テーマ	(計画) 個別ケアの強化・地域との接点のきっかけ作り						
		(評価) 個展を開き得意を披露する場を設けたが全員ではなく偏りがあった。地域へは参加者は少ないものの発信は行った						
基本処遇及び運営	■令和7年度処遇及び運営方針に対しての評価							
	(計画)ご家族や地域の方をお招き出来る様な催しを計画し、ご利用者様と一緒に楽しみながら体験・勉強を行う							
	ご利用者様:個展を開く 得意な物や得意な物を披露する場を設ける。一人一人が主人公になり、より自信を持って日々過ごせる様に支援する。やりたい事・思い出の行きたい場所等、個々の願いを聞き取り叶えて行ける様に支援する。							
	ご家族様:施設で過ごされる様子を僅かな時間でも見て頂き、親又はご主人(奥様)との関係を改めて見つめ直す時間を提供する							
	地域の方:会長・民生委員の方に協力して頂きながら、施設の特色等を知って頂く。また知りたい事・困っている事を聞き勉強会等を実施する。職員:接遇の見直し。個別支援の強化。職員の活動を応援し合える関係作り。外部の方をお招きする事でより環境整備・言葉遣いを意識し改善出来る機会となる							
	(評価) 5名の方の個展を行った。脚光を浴びた方とそうではない方がおられた。今後も機会を設ける。やりたい事を叶える事は							
	8年度に持ち越し、計画している。ご家族に対し、連続泊りの方はやすらぎ内で交流の機会はあるが、希望されず。							
	地域の方を招いて姿勢解析・脳とアロマ・特殊詐欺の講座を行ったが結果は数名の参加にとどまっているものの、小地域ケア会議							
	での紹介や回覧板で回して頂いた事は次年度に繋げる事が出来た							
	研修・セミナー	■職員研修計画と実績						
		研修 名称	参加実績	研修 名称	参加実績			
		岡山県小規模多機能連絡会	加藤・白山・難波・川上参加	※Webでの研修	パソコンが足りず出来ず			
		倉敷市小規模多機能連絡会	川上参加×3回	計画作成者研修会	未			
		ケアマネ更新研修	川上					
		認知症介護リーダー研修	未					
		小規模多機能連絡会の研修は川上が主として参加。事例発表会は4名で参加させて頂いた。他事業所の取り組みを聞く事で刺激になったと思われます。ケアマネ更新研修は川上受講。認知症介護リーダー研修は対象者がいない為受講なし。認知症実践者研修は北野氏が受講。研修Webでの研修はパソコンが空く時間がなく受講は出来なかった。計画作成者研修は来年度に持ち越し。やすらぎ会議最後に研修を毎回行うようにしている。						
会議・委員会・内部研修		■会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果			
		やすらぎ会議	次月の目標を設定。会議内では利用者様の処遇も検討の場となっている					
		事故予防委員会	事故原因の検討と事前予測に対し検討を行った。特に誤薬に対し改善案を出し合い防げている					
		感染症委員会	感染症に対して予防策を検討し実行している、インフル・コロナ発生せず					
		身体拘束・虐待防止委員会	特にスピーチロックに対し検討を重ねた。次年度持ち越しとなった					
		給食委員会	食事に対し、利用者様からの意見を伝える場、行事食等の検討する場となった					
		生産性向上委員	生産性委員会を立ち上げ、入浴の受け入れ枠を増やし、受け入れ枠を広げた					
		運営推進会議	やすらぎの活動状況を報告しアドバイスを頂く。地域との交流時、協力を頂いた					

防 災 ・ 災 害	■災害訓練計画・実績					
		訓練予定月	実施月	訓 練 目 的	訓練評価	
		6月	6月	夜間想定。火元の特定及び初期消火を行う	夜間想定 of 火災発生訓練。談話室付近に車いすがなく時間ロスが起こった。非常ベルを止める場所、消火器の使用方法を動画に取り、参加していない職員も確認している。	
		11月	11月	日中想定。初のやすらぎ出火火元の確認特定初期消火を行う	内線を使用し、やすらぎと陽だまりの連携を行う。避難したやすらぎ利用者様は陽だまりへ避難。初のやすらぎ出火と連携が出来よりリアルな訓練となった。	
行 事 ・ イ ベ ン ト	■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)					
	月 度					
	4 月	小規模の役割・2025年度介護報酬・加算等の変更点				
		お花見				
	5 月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修				
		運動会				
	6 月	BCP訓練・研修 感染症対策				
		希望外出				
	7 月	事故予防・緊急時の対応 BCP訓練・研修(災害対策)				
		創立記念祭				
	8 月	生産性向上について				
		夏祭り ・夕涼み会				
	9 月					
		敬老会				
	10月					
		希望外出				
	11月	人権について(倫理・法令遵守)				
		50周年マルシェ				
	12月	記録について プライバシー保護				
		クリスマス会				
	1 月	誤薬について本気で学ぼう				
		新年会				
	2 月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修				
		節分会				
	3 月	認知症について BCP訓練・研修(感染症対策)				
		雛祭りスイーツバイキング				
	(総評)管理者変更・ケアマネ2名変更・新人職員2名と人員について大きく変化のあった年となりました。新人2名は介護経験が殆どなく、ベテラン職員との間の格差が出てしまい、マニュアルの見直しと修正を行い、統一したサービスを行う事が課題として残りました。職員本人や職員のご家族が体調不良になる事も相次ぎましたが、やすらぎらしく強固な協力体制で乗り切る事が出来ました。年間行事は予定通り行っています。利用者様の希望により、四国へ渡り、外出の行動範囲も広がりました 研修は予定と変更した事もありましたが、法定研修は行っています。 地域との交流については、毎回参加者は少ないものの、小地域ケア会議や回覧板にてお知らせさせて頂き、地域の方が目にして頂く機会は作れたと思います。 定量目標について24に対し、4月スタート時、21名、6月には19名まで落ち込みました。24名まで持ち越したのは11月と半年以上かかり、収支に対してもかなり厳しい年度となりました。収入を上げる為、例えば1か月～3か月の利用でも受け入れを行って来ましたが、裏目に出てしまい、一時的な収入は来月には繋がらず、結果大きな落ち込みを招いてしまいました。 定量目標について 目標24に対し、平均22名 活動収入予測 59, 494, 757					